

令和7年8月8日

渋川市議会議長 安カ川 信之 様

渋川市議会議員 高澤 幹

## 研修受講報告書

このたび、下記研修を受講しましたので、報告いたします。

- ・ 研 修 名 若返るまちづくりへ ―地方再生アプローチ―
- ・ 主 催 自治体議会政策学会
- ・ 日 程 令和7年8月4日(月)・5日(火)
- ・ 会 場 全水道会館：東京都文京区
- ・ 内 容
  - ・ 立ち上がれる自治体～いざ被災から生活再建まで～  
新潟大学 危機管理本部危機管理センター 田村圭子教授
  - ・ グリーンインフラで再生するまちづくり  
大正大学 地域構想研究所 古田尚也教授
  - ・ インフラが危機～「老朽化」が問題なのではない～  
政策研究大学院大学 家田仁特別教授
  - ・ なぜ若年女性は地方を離れるのか～地方におけるジェンダー是正と地域の寛容性～  
長野県立大学 ソーシャル・イノベーション研究科 渡邊さやか准教授

・感想

・立ち上がれる自治体～いざ被災から生活再建まで～

議員の平時の役割、災害時の役割について詳しく講義があった。

渋川市議会は、危機管理意識がとても低いと感じられた。議会改革の中で、防災対応についても再確認すべきであると思う。

・グリーンインフラで再生するまちづくり

グリーンインフラとグレーインフラを対比しての講義が行われた。

自然豊かな渋川市の官民が一体となり、取り組めればよいと思った。

・インフラが危機～「老朽化」が問題なのではない～

インフラマネジメントとインフラメンテナンスの違いを解説後、問題認識の講義が行われた。

インフラマネジメントに対する住民意識の醸成や財源確保等、先送りにできない課題山積であると再認識した。

・なぜ若年女性は地方を離れるのか～地方におけるジェンダー是正と地域の寛容性～

長野県の取り組みを参考に講義が行われた。

当事者の声を聴き、表面的ではない政策討論の必要性を感じた。

以上